

## 令和4年度 吹田市一斉合同防災訓練実施要領

## 1 目的

この訓練は、今後起こり得る災害を想定し、市民が近隣の避難場所や避難方法を確認するとともに、地域全体で近隣の人達の安否確認等を行うなど、災害時に必要となる行動を体験・確認することで、市民一人ひとりの防災意識の向上を図る。

また、各地区の地域災害対策本部役員と吹田市緊急防災要員（校区防災要員）が連携し、吹田市災害対策本部との情報収集・伝達等の訓練を行うことで、災害時の迅速な初動体制の確立を図ることを目的として実施する。

加えて、各地域の訓練においては、地域それぞれに応じた目標の設定・振り返りを実施することで、持続的な地域防災力の向上に資する訓練とする。

## 2 想定

令和5年1月15日（日）午前9時30分、上町断層帯を震源としたマグニチュード7.5の直下型地震が発生し、本市では市全域で震度6強、一部地域で震度7の大地震に襲われた。

## 3 日時

令和5年1月15日（日）午前9時30分から午前10時30分まで（雨天決行）。ただし、午前7時00分現在、吹田市又は隣接市（大阪市を除く。）に気象警報や大雨、洪水等の注意報が発表され、吹田市が防災活動に備える必要がある場合は中止とします。また、新型コロナウイルス感染症等の状況によっては、感染拡大防止の観点から中止する場合があります。

## 4 訓練の実施場所

各家庭、地域災害対策本部等において実施

## 5 訓練の内容

## (1) 各自（家庭）で行う訓練

ア 身を守る訓練（9時30分になれば、各自宅で机の下に入るなど身を守る行動などの実施）

イ 確認訓練（防災力テストの実施、非常用持出品や緊急避難集合場所の確認、災害時の連絡手段の整理・確認、自宅の安全点検などの実施）

## (2) 地域で協力して行う訓練

ア 市が作成した防災に関するチラシの配布による啓発

イ その他、安否確認や各自治会独自で取り組む訓練（目標チェックシートを参考に可能な範囲で目標の設定・振り返り）

## (3) 地域と市が連携して行う訓練

情報収集・伝達訓練（避難人数等の情報収集・伝達の実施）

## 6 その他

(1) 地域で協力して行う訓練は、感染症等の状況を踏まえ、基本的な感染症対策を行い、実施してください。

(2) 具体的な訓練の実施内容については、別に定めます。

(3) 吹田市は、この訓練の実施に併せて職員の参集・初動対応訓練を実施します。